

こんにちは 和田あき子です

11月県議会は11月26日から12月11日の会期で、新型コロナウイルス感染症の関連予算88億8543万円も含め97億円余りの補正予算が提案されました。

11月県議会一般質問

子ども・家庭と学校

和田 コロナ感染拡大によって、臨時休校や出席停止を要請される児童生徒のメンタルや学習保障など様々な面からのサポートが必要ですが、教育委員会の支援は具体的にどうされていますか。

教育長 心のケアには、担任等による子どもたちの状態把握とスクールカウンセラー等によるオンラインカウンセリングなどで対応。学習指導員追加配置事業で、市町村立学校には796人、県立学校に306人、特別支援学校に28人配置し、今後も必要に応じて対応します。

和田 学校での清掃・消毒作業の対応、コロナ感染防止対策予算の確保はいかがですか。

教育長 スクールサポートスタッフ等を配置しています。国の学校保健特別対策事業の活用で消毒液、非接触型体温計等の衛生用品、あるいは空気清浄機等の必要な物品購入をしています。

コロナ感染拡大防止と医療機関等への支援の拡充を

和田 無症状病原体保有者の発見・保護のためのPCR検査の抜本的拡充が急務。病院・介護施設等への社会的検査を積極的に行うべきと考えるのがいかがですか。

知事 医療機関や高齢者施設等で、一人でも陽性者が出た場合には、関係する従事者、利用者全員を検査対象にしていきます。レベル5、6という感染警戒レベルも設定しており、状況により当該地域の施設従事者等の一斉検査の実施も視野に入れていかなければと考えています。

和田 県からの協力要請に応え新型コロナウイルス感染者を受けている病院に対して、6月・9月議会で議決されている病床確保の補助金はどのくらい交付されたのか。

健康福祉部長 今回は4月から7月分の実績を11月30日に41病院に対し、総額56億7千万円の支払いを行いました。今後、11月分までの第2期、3月分までの第3期は迅速かつ確実な事務処理に努めます。

和田 医療機関への補助金をできるだけ迅速に支払うことと合わせて、医療を支えるために減収補填を強く国に求めていただくことを要望します。



福祉医療費給付制度

—障がい者医療費を窓口無料に—

2021年8月から、子ども医療費の対象外であった柔道整復施術療養費を対象に追加されました。

精神障がい者2級は、現在の精神科のみから全診療科が対象になり、福祉医療制度が拡充されます。今回の制度の見直しは、身体障がい、知的障がいと精神障がいの均衡が図られ、3障がいの一元化の理念にかなうと関係者から歓迎の声が届いています。

福祉医療費の今後の課題は、障がい者医療費は窓口無料化がされていないことです。関係者の皆さんと繰り返し、障がい者医療費も子ども医療費と同じく窓口無料（現物給付方式）の実現を求め、何がネックになっているのか質しました。

県の推計によると現物給付方式の導入は、国による国民健康保険の減額調整措置、いわゆるペナルティによって県・市町村合わせて13億円以上の新たな財政負担が必要とのこと。

知事も障がいのある皆さんの現状を認識しているのであれば、政治的決断で窓口無料化を実現するよう求めました。

阿部知事

護国神社「崇敬者会」会長を辞任

知事は「政治的分断を避けたいといけない」—これで幕引きでいいのでしょうか。

阿部知事が2011年4月から長野県護国神社「崇敬者会」会長を務め、2013年：護国神社社殿の改修。2018年：鳥居の修復。繰り返し寄付集めの趣意書に名を連ねていました。

県弁護士会、憲法学者、宗教者や県革新懇から憲法違反の疑いを指摘されてきました。

日本共産党県議団として、2019年9月議会から3回にわたり問題を指摘し、崇敬者会会長を辞任するよう質してきました。

